

# 平成25年度協働のまちづくりモデル事業（市民団体枠：単年度事業） 申請一覧

合計 3件

No.	団体名	地域名	1. 事業区分	2. 実施期間	3. 事業（活動）のテーマ （キーワードなど）	4. 事業（活動）の内容				5. 事業（活動）内容及び概算事業費（単位：千円）	
						全体説明	公益的・社会貢献的	市民満足度	先進性・先駆性	平成25年度	
1	井波彫刻協同組合青年部	井波	③ 文化振興事業	25年度	日々彫刻 ～井波彫刻師の日常～（木の香、鋸の音、木の温もり）	一般の方々があまり目にする事の無い井波彫刻師の日常を、富山市グランドプラザにて部員20名による集団実演というパフォーマンスを観覧者の目の前で披露し、そのライブ感を通しより多くの人々（特に場所柄から若者層）に井波彫刻を知ってもらい、身近に感じてもらうことを目的とする。	彫刻師の日常を実演会で開示することにより、漠然とした井波彫刻のイメージを、より具体的に理解し、深く興味を抱いてもらう事を目的とする。この理解と興味は、次のステップである「実際に井波を訪れ雰囲気を感じてもらう」「井波彫刻のファンになってもらう」「作品を購入してもらう」に大きく繋がるものである。	彫刻師と一緒に楠を彫るというワークショップを開催し、大人から子供まで幅広い層に、原木とは(視覚的)、木の温かみ(触覚的)、槌の音(聴覚的)、楠の香り(嗅覚的)、を知ってもらう。	なかなか見る事の出来ない作品の作業工程を、下絵写しから完成までを6段階に区切り、6人の職人に獅子頭を制作してもらう。四角い木の塊が粗彫り～仕上げ彫りを経て完成に至るまで、6人の流れを通じて分かり易く紹介する。	【井波彫刻の紹介】 富山グランドプラザ大型モニターで井波彫刻を表示 【衣装の作成】 衣装を統一し視覚的にも品格の向上に努める 【実演台の作成】 イベント当日に使用する実演台を作成(20個) 【印刷物の作成】 ポスター・チラシ等の作成 【集団彫刻実演】 グランドプラザにて彫刻師20人による実演披露	680千円
2	なんと里山なりわい塾	南砺市一円	② 産業振興事業	25年度	南砺の杉林活用プロジェクト ～自伐林業育成とエネルギー自給・地域内流通のしくみづくり～	南砺市は杉の人工林が多く、短期的な「他伐林業」になっている状況であり、長期的に杉林を維持・育成していく視点が欠如しています。本事業では、山を守る知識や技術を学び、次世代のために、エネルギー自給や雇用創出などのしくみづくりをおこないます。	1)山への関心度アップ及び体験を通じた自伐林家の育成 2)間伐などによる地域の杉山の保全 3)薪などへの加工によるエネルギーとしての活用 4)林業コーディネーター、間伐作業員などの雇用創出	1)間伐材活用によるエネルギー自給率の向上 2)アクティブシニア(元気な高齢者)や林業女子の働き場の提供	1)児童・生徒への教育プログラムを実施し、林業への関心を高める取り組みを行う 2)自伐林業支援グループの創設をする。	【きこり塾(勉強会・視察会)】 木質バイオマスボイラーを導入運用できる人材育成のため、講師を招聴し勉強会を開催。また、先進地視察をし、現地の方との意見交換・情報収集をおこなう。 【きこり塾(実践)】 実際の現場での作業を行う人材を育成するため、現場での具体的な実践的な講習会を開催。 【PR活動】 活動を広く知らせるためのイベントの開催や参加。	427千円
3	閑乗寺つつじの会	井波	⑦ 地域活性化事業	25年度	自然・音楽・人の融合の場（Chill Out・癒し）を演出し、閑乗寺からChill Outのフレーズを発信する。	閑乗寺開発が始まってから60年、公園の開園から40年、この年に式典を開き記念行事を開催。記念コンサート、60年の歩み資料展示。	市民に「癒し」の場を提供、閑乗寺の歴史を知ってもらう。	「Chill Out」の発信により、若者・県内外・海外からの観光客を取り込む。	魁て「Chill Out」のフレーズを発信する。	閑乗寺公園にて、「Chill Out in 閑乗寺」コンサートを実施。合わせて60年の歩み資料展示、散居村写真展示を開催。 先人の偉業・精神から学び、未来への展望を考え、新しいフレーズから次世代への発信を行う。	700千円